

2010 年度翠会学会のご案内、および発表依頼について

2010 年 6 月 10 日
陽和病院 院長：今田寛睦
2010 年翠会学会事務局

拝啓 貴下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当院主催で企画・準備を進めております 2010 年度の翠会学会（11 月 4 日開催）につきまして、下記の通りテーマ等を決定いたしましたので、お知らせいたします。

【メインテーマ】

「 **グループ連携と地域ネットワーク ～新たな地域支援の構築をめざして～** 」

現在の翠会グループは、それぞれ大規模改築が進行中であつたり計画中であつたりするなど、大きな節目を迎えています。これは単に施設の老朽化ということにとどまらない、疾病層や社会情勢の変化に対応していくために必然的に迫られてのものでもあると感じています。

じっさい、それぞれの事業体におけるサービス内容も、かつてのような統合失調症圏を中心にした入院医療にとどまらず、気分障害や神経症といったメンタルヘルス領域に関わるクリニック、また高齢者介護に関わる認知症専門病院に老人保健施設や特別養護老人ホーム、あるいは在宅ケアに関わる訪問看護や訪問介護・居宅介護支援、あるいは EAP や有料老人ホーム・小規模多機能施設など、多種多様な部門が展開されるようになってきています。そのため、なかなかグループ内の事業所同士でもお互いのサービス内容や活動の中身がよく見えてこないという状況があるのではないかと考えました。

そこで今回の学会では「グループ連携」を中心テーマに取り上げることとしました。半日という限られた時間の中ではありますが、地域を支えるネットワークを築いていく上で、より一層翠会グループの持つ資源やパワーを活用していくための場となれば幸いです。

なお、タイムスケジュールおよび分科会等、プログラム別のテーマと発表の割り振りについては、別紙の通り割り当てさせていただきました。限られた研究時間のなかで、マンパワー的にも厳しい施設も多いかとは存じますが、出来る限りのご協力をあらためてお願い申し上げます。

敬具

※ 詳細についてお問い合わせの際は、下記担当者までお願いいたします。なお、各施設の学会担当者(連絡窓口)についても、決まり次第早めにご連絡ください。

〒178-0062 東京都練馬区大泉町 2-17-1 陽和病院・企画室:加藤 崇

TEL 03-3923-0221(代表)内線 263 FAX 03-3923-3955

E-mail:youwa@ichiyokai.or.jp

1. 【シンポジウム】 … 午後 1 : 1 5 ~ 3 : 1 5

「グループ連携と地域ネットワーク ～現場での連携活動から考える～」

○趣旨

近年、社会経済情勢はますます激動の度合いを深めつつあります。また対象となる患者層や疾病構造も確実に変化してきています。現在はわれわれ自身の精神医療や高齢者・障害者福祉の転換点となる時期であることは間違いないでしょう。

その中で、翠会グループ内でも多くの事業体において改築計画が進んでおり、新たなサービス資源を整備して、時代と社会の変化に伴う地域ニーズの変化に対応できるよう改革を進めていると聞きます。しかし一方で、猛スピードで進行するサービスの変容や多様化に追いつけず、グループ内の身近な部門同士でもなかなか情報共有や相互理解が深まらない…といった悩みも聞かれます。

今回の学会はこうした状況を踏まえ、「グループ連携」を主テーマに掲げました。これだけの多様なサービス資源を持つグループとして、普段感じている課題を持ち寄り、更なるネットワーク化を進めていくきっかけとなれば幸いです。

なお、発表についてはそれぞれの事業体での部門間（例、病院部門と老健部門など）での連携事例や、あるいは事業体同士の情報共有化など、実際に行われている活動を基に報告していただければと考えております。

○設定 … 発表時間 15 分

○発表者 … 4 事業体（成増、八幡、行橋、和光）

※ うち、成増と八幡は精神障害関連での、行橋と和光は高齢者関連での活動をご報告いただきますようお願いいたします。

なお、発表職種等は貴施設に一任いたします。

○発表形式 … 口演、及び PowerPoint 等（PC 利用の際は事前にデータ提出）
原稿書式などは別紙参照

○司会 … 陽和病院（Ns）、成増厚生病院（Dr）

2. 【分科会 1】 … 午後 3 : 3 0 ~ 4 : 4 5

「 一 般 演 題 」

○趣旨

この間の激動する社会経済情勢により、医療・福祉関連分野も多大な影響を受けています。特に雇用環境・労働環境の変化は、メンタルヘルスに関わる分野にも大きく波及してきていると感じます。そうした環境下で、疾病層や患者ニーズはますます多様化しつつありますが、その前線において活動しているスタッフの生の声を取り上げ、課題共有できる場になればと考えております。

○設定 … 発表 8 分、質疑応答 5 分

発表者 … ジャパンEAP、成増、慈友 CL、行橋、陽和

なお、発表する施設や部門・職種等は貴事業体に一任いたします。

○発表形式 … 口演、及び PowerPoint 等 (PC 利用の際は事前にデータ提出)
原稿書式などは別紙参照

○ 司会 … 陽和病院 (Dr)、行橋記念病院 (Ns)

3. 【分科会2】… 午後3：30～4：45

「地域ネットワーク」

○趣旨

現在の精神医療をとりまく環境は、かつてのような統合失調症の入院事例が減少する一方で、認知症や気分障害・神経症圏の患者層が増加し、在院期間はいっそう短期化しています。厚生労働省も精神科病床の削減方針を掲げており、外来・地域サービスの充実はどの医療機関にとっても不可欠のものとなってきました。しかし、依然として病棟にはOld Long Stayと呼ばれる患者層もかなりの割合で存在していますし、その退院促進にあたっての地域ネットワークの充実は、新しい地域ニーズへの対応と同様に大きな課題です。

いま現場では決して十分とは言えない社会資源を活用しながら、ネットワークづくりを模索していると感じられます。そうした現状のもと、施設や病院内外での「チームでの取り組み」が、ますます重要となってきました。また病棟に限らず、外来や訪問看護といった地域支援における困難事例も、多々あるのではないのでしょうか。そうした実践から共有できる課題を考えていきたいと思えます。

○設定 … 発表8分、質疑応答5分

発表者 … 成増、八幡、行橋、陽和

なお、発表する施設や部門・職種等は貴事業体に一任いたします。

○発表形式 … 口演、及びPowerPoint等（PC利用の際は事前にデータ提出）
原稿書式などは別紙参照

○司会 … 陽和病院（PSW）、八幡厚生病院（Ns）

4. 【分科会3】 … 午後3：30～4：45

「 高 齢 者 ケ ア 」

○趣旨

高齢化社会に対応するものとして発足した介護保険も10年を経過し、医療サイドでも認知症病棟の整備などが少しずつ進んでいますが、財政主導の政策変更や報酬抑制が続く中、十分なサービス提供ができる環境にはほど遠い状況にあります。しかしそうした中にあっても、高齢者人口と社会的な介護ニーズは高まる一方であり、単身世帯の増加といった社会環境と合わせ、サービス提供者側はより一層の工夫やレベルアップが求められてもいます。現在の高齢者ケア現場における課題を提示していただき、今後の取り組みや検討に向けた問題提起をお願いする次第です。

○設定 … 発表8分、質疑応答5分

発表者 … 和光、練馬ゆめの木、ナinggセンター八幡、蓮根ひまわり苑、音羽台レジデンス
なお、発表する職種等は貴事業体に一任いたします。

○発表形式 … 口演、及びPowerPoint等（PC利用の際は事前にデータ提出）
原稿書式などは別紙参照

○司会 … 練馬ゆめの木（Ns）、蓮根ひまわり苑（介護）

《 第 15 回 翠会グループ地域精神保健学会 タイムテーブル 》

時 間	内 容	出演者等
12:30～	受け付け開始	
13:00～13:15	○ 学会長あいさつ ○ 実行委員長あいさつ	新貝理事長 今田院長
13:15～15:15	【シンポジウム】1人15分×4人=1時間+討論1時間 シンポジウムテーマ「グループ連携と地域ネットワーク ～現場での連携活動から考える～」 精神障害関連… 成増、八幡 高齢者関連 … 行橋、和光	座長 2名 陽和(Ns) +成増(Dr)
休憩・移動	15分程度	
15:30～16:45	【分科会】×3会場。…発表8分+質問5分=15分/1名×5本=1時間15分 I. 「一般演題」 ジャパnEAP、成増、慈友CL、行橋、陽和 II. 「地域ネットワーク」 成増、八幡、行橋、陽和 III. 「高齢者ケア」 和光、練馬ゆめの木、ナシグセンター八幡、蓮根ひまわり苑、 音羽台レジデンス	座長 2名 I : 陽和(Dr) +行橋(Ns) II : 陽 和 (PSW) + 八幡 (Ns) III : ゆめの木 (Ns) + ひま わり苑(介護)
16:45～17:00	○ 閉会の辞 ○ 講 評 ○ 次回実行委員長あいさつ	今田院長 新貝理事長 一甲院長
17:30～19:30	【レセプション】	

● 会 場

「ホテルメトロポリタンエドモント」 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

東京メトロ東西線飯田橋から徒歩2分・中央線飯田橋から徒歩5分

URL: <http://www.edmont.co.jp/>

<原稿の書式>

I. 原稿の書式設定

1. 使用するソフト（データ形式）は、Microsoft Word をお願いいたします。（注. Word2007 を使用している方は、Word2003 形式で保存していただくようお願いいたします）。
2. フォント（字の大きさ等）
 - ①タイトル 16 ポイント（中央揃え）
 - ②サブタイトル 10.5 ポイント（中央揃え） ← 「ー」で挟んでください
 - ③施設名 10.5 ポイント（左揃え）
 - ④研究発表者氏名 14 ポイント … 共同研究の場合には、発表者氏名に○印を付けてください（右揃え）。
 - ⑤本文 10.5 ポイント
3. 字体 明朝体
4. 用紙 A4
 - ①余白 上：30mm 下：30mm
左：30mm 右：30mm
 - ②字数・行数 40 字×40 字
 - ③資料（図、表など）も上記の枠内に収めてください。
 - ④項数 下段中央
5. 用紙の枚数 資料を含めて 6 枚程度まで

II. 原稿の締め切り等

1. 9月18日(土)までに規定の書式に沿って、データ形式にて提出してください。送付方法は 3.5 インチ FD で郵送、もしくは下記アドレスへの添付メールにてお願いいたします。なお、演題および発表者につきましては、プログラム作成の都合上、9/4(土)までにメール等にてご連絡をお願い申し上げます。

youwa@ichiyoukai.or.jp 陽和病院・企画室：加藤 崇

2. スライドまたはパワーポイント等を使用される方は、予めお申し出ください。データは原稿より遅くとも構いませんが、できる限り早めにお送りいただけるようお願い申し上げます。